

働くよろこび、社会参加の輪を広げよう

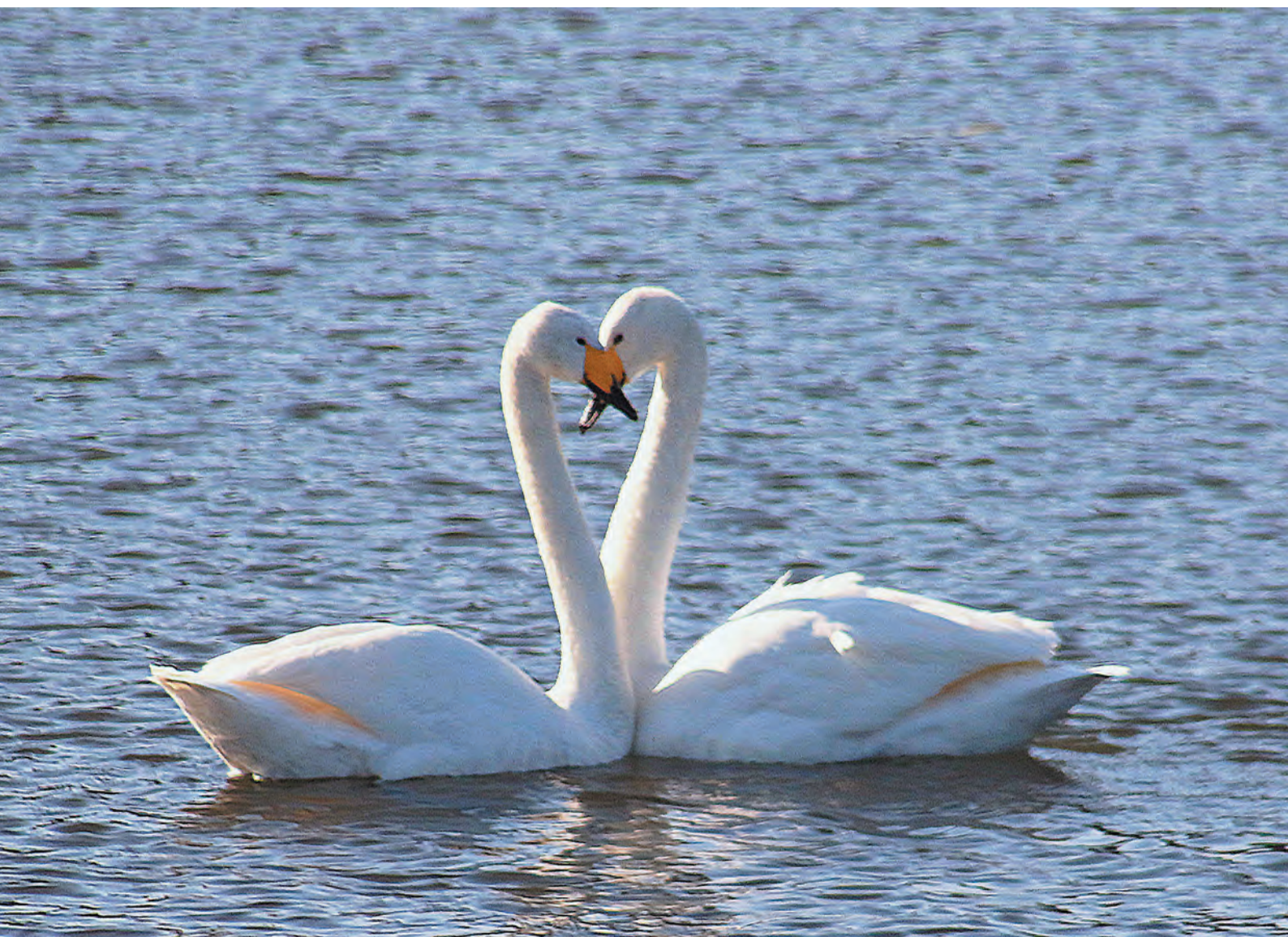
第 50 号

会報

黄 菊



2024年 1 月



公益社団法人八戸市シルバー人材センター

青森県八戸市類家四丁目 3 - 1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448 FAX 0178-44-6478

令和六年の新春を迎えて

理事長 前田 洋子



新年あけましておめでとうございませう。

会員の皆様におかれましては、つつがなく穏やかな新年をお迎えになられたことお慶び申し上げます。旧年中は会員の皆様及び関係各位の温かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年五月にコロナウイルス感染症はインフルエンザ並みの第五類と位置付けられ、多方面でコロナ禍前の行事が開催されるようになつてまいりました。

当センターでも六月、はちのへシルバー人材センター生き活きまつりを四年ぶりに八戸ポータルミュージアムはつちで開催しました。会員の皆様のご協力のもとにぎやかに終えることが

出来ました。

九月には第一回ゴルフコンペを十八名が参加し八戸カントリークラブを会場に開催しました。天気にも恵まれ、皆さんのびのびと楽しくプレーをしていました。

十月は日帰り旅行、バス二台七十一名の参加で太宰治記念館見学、五所川原市の立佞武多の館では壮大な立佞武多に感激し工事中で渡ることができませんでしたが鶴の舞橋を見学して帰ってきました。

十月二十五日、第三十四回グランドゴルフ大会を開催しました。ホールインワンもたくさん出て盛り上がりおりました。

三月にはボウリング大会を開催予定です。たくさんの方が参加して楽しんでほしいです。

まだまだ出来ないことが多いのですが、会員の集い、全体で

のボランティア活動など少しずつ復活、開催していきたいと思ひます。

新たな施策、インボイス制度が始まりどのような影響が出るのか先の読めない状況ですが、ここで基本理念である「自主・自立・共働・共助」の初心に立ち返り会員、役員一致団結して高齢者の労働力とシルバー事業への期待に応えるよう努めていかなければと思ひます。

そのためにはシルバー事業の意義をご理解いただき、経験豊富な会員が能力を生かして就業していることを大いにPRしていきたいものです。

本年も会員の皆様、役員並びに関係各位におかれましては、更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様を心より祈念申し上げます、新年のごあいさつと致します。



公益社団法人
八戸市シルバー人材センター

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

役員

理事長
常務理事
理事

監事

事務局

事務局長
業務係長
業務主任
業務課主事

庶務課主事

嘱託職員

前田洋子	山谷哲也	直江洋一郎	田畑紀子	蟹沢元	近藤英城	山岸武男	佐々木勝紀	小笠原敏雄	田茂直道	松山京子	船橋利夫	山谷哲也	西村龍也	三浦協子	名久井勇磨	堀内美佐江	大橋佑弥	西田陽平	相内佑香利	菱事結衣	中村明彦	下沢美津子
------	------	-------	------	-----	------	------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	------	------	-------	------	------	-------

今年は辰年！

○ 「辰」(たつ) 十二支の中で唯一架空の生き物龍で表現されているのは、はっきりとし理由は、分かっていないそうです。龍は強運や、権力の象徴と言われており景気が良くなると言われています。

2024年は「甲辰」、甲は草木が成長し勢いを増す様を表しています。辰も成長し動きが盛になる様子を表している、勢いのある年になるのではないのでしょうか。

今年の年男・年女となる会員の皆様から、3名の方々に右記のテーマでお話を聞きました。



- ①趣味、特技、最近のマイブームなど
- ②昨年うれしかったこと、楽しかったこと
- ③新年の抱負、挑戦したいことなど

木村 ツ 工 (市川四班)

昭和十五年生まれ

- ① 私の趣味は四十年間現役で続けている新舞踊です。特技は男踊りです。草取りの仕事も大好きです。
- ② 昨年嬉しかった事は健康で仕事も舞台もこなせた事と、お客様に、仕事早いね、きれいにしてもらってありがたいのと喜んでもらった事。
- ③ 新年の抱負は、家事も仕事も踊りの発表会も、三現足健康で達成出来ることです。

嶋 中 タ 子 (大館二班)

昭和二十七年生まれ

- ① 趣味は日常とは別の世界に浸れる読書。特技は珠算。マイブームは頭の中で計算をしながら買い物を楽しんでいます。
- ② 姪に初めての子が誕生、きれいな肌とにがりのない眼に心を奪われ大きくて元気な泣き声は心地よく耳に入ってきました。
- ③ 六回目を迎えました。昇り龍のような人生には程遠いですが、元気でいられることに感謝して毎日を過ごして参りたいと思います。

川 口 忠 (白銀七班)

昭和二十七年生まれ

- ① 元、労働者だったせいか汗を流すことが好きで、毎朝銭湯で汗を流すことがストレス解消になっています。
- ② 毎週日曜日に開催している館鼻岸壁の朝市で昔の大先輩と突然再会して会話したことが嬉しかったことです。
- ③ 定年退職後、健康診断を受けたことが無いので今年こそは受けて安心したいです。



配 分 金 支 払 日				派 遣 給 与 支 払 日			
4月分	5月24日 (金)	5月分	6月25日 (火)	4月分	5月27日 (月)	5月分	6月27日 (木)
6月分	7月25日 (木)	7月分	8月23日 (金)	6月分	7月26日 (金)	7月分	8月27日 (火)
8月分	9月25日 (水)	9月分	10月25日 (金)	8月分	9月27日 (金)	9月分	10月25日 (金)
10月分	11月25日 (月)	11月分	12月25日 (水)	10月分	11月27日 (水)	11月分	12月27日 (金)
12月分	1月24日 (金)	1月分	2月25日 (火)	12月分	1月27日 (月)	1月分	2月27日 (木)
2月分	3月25日 (火)	3月分	4月25日 (金)	2月分	3月27日 (木)	3月分	4月25日 (金)

はちのヘルパー人材センター生き活きまつり



六月二十五日、「はちのヘルパー人材センター生き活きまつり」が開催されました。

四年ぶりの開催とあって普及啓発委員では、どのような内容にするか色々な意見を出し合い、シルバー人材センターをPRする為準備しました。

会員の販売コーナーや、筆耕班の展示・実演コーナー、わの会の作品販売コーナー、グラウンドゴルフ体験など例年好評なブースの他、一閑張りのワークショップ、似顔絵アーティストデザイン、ハピラボ様に出店していただきました。他にも、互助会主催のメイク講座も開催しました。ホコ天の出店も天気が良く賑わっていました。

今年、生き活きまつりで初めて会員表彰式をすることになり、在籍二十年と、十年会員の方々の表彰式を行いました。

例年とは少し違う企画もあり、久々の生き活きまつりで楽しそうな会員の皆様を見ることが出来ました。

開催に際し、ご協力下さいました皆様、ありがとうございます。



会員販売
コーナー



メイク講座



グラウンド
ゴルフ体験



毛筆筆耕



・似顔絵
コーナー
・ワークショップ
コーナー



わの会販売
コーナー

会員互助会 活動紹介

互助会では十月二十日、四年ぶりに日帰り旅行を実施することが出来ました。例年より人数の規模は縮小しての実施となりましたが、当日の雨模様を吹き飛ばすような、迫力のある立佞武多や、工事中で渡ることは出来ませんでした。鶴の舞橋を見学しました。

三月二十八日、ボウリング大会を開催しました。三年ぶりの開催とあって大変盛り上がりました。六月二十五日、はちのへシルバー人材センター生き活きまつりでは、メイク講座を開催しました。九月二十七日、ゴルフコンペを実施しました。初めての開催でしたが、参加された会員の皆様はとても楽しんでプレーしていました。十月二十七日から四日間、例年会員有志の方々が育てた菊花を菊まつりで展示され会場を華やかに彩っていました。十月二十日、グラウンドゴルフ大会が開催され良い天気にも恵まれ、大会はとても盛り上がりました。昨年とは様々な活動を実施することが出来ました。



メイク講座



ゴルフコンペ



日帰り旅行



ボウリング大会



グラウンドゴルフ大会



菊まつり



同好会会員募集中!

☆手作り同好会 わの会

毎週木曜日 九時～一五時
八戸市地域職業訓練センター
手芸好きが集まり和やかに過ごしています!

☆踊り同好会 すみれ会

毎週水曜日
一三時三〇分～一五時三〇分
八戸市地域職業訓練センター
踊り好きならどなたでも大歓迎!

☆名所めぐり同好会

年に二～三回名所を訪ねています。
小さな旅と一緒に古里の魅力を再発見しませんか?

☆ボウリング同好会

「シルバーガースト倶楽部」

【日時】毎週火曜日 一〇時～
ゆりの木ボウルで活動中
ボウリングで親睦と健康増進!

☆グラウンドゴルフ同好会

四月～一月
新井田公園
毎週水曜日 一三時～一五時
一二月～三月
八戸市屋内トレーニングセンター
毎週金曜日 一～時～一三時
未経験者の方も大歓迎です!

ボランティア活動

シルバー人材センターでは様々な場所でボランティア活動を行っております。
今年度実施した活動の様態をご紹介します。



庭木班



庭木班



庭木班



公園班



公園班



公園班

コラム

「二つの球体」

私は過去において球体という形に関して実に不思議な、驚愕すべき体験を持っている。

それは小学生の時、隣町の友人の所へ遊びに行きその帰りだった。時刻は夜の十二時を過ぎていて。細い路地から大通りに出て右を見たとき、道路の真ん中二メートルぐらいの高さに、月そっくりの物体がフワリ、フワリと浮遊している。月であるわけは考えられないが、それはまるで月そのものだ。地上の月はフワリ、フワリ左の路地の方へ移動するので、私はその後を追ったが消えていた。

上下左右を見たが、どこにも見当たらない。夢物語だが、かぐや姫を迎えに来たわけでもあるまい。不気味で寒気を感じ、私は五百メートルの我が家まで全速力で走り続けた。あれは夢か幻か。狐火、鬼火も見たいことはないが、明らかに違う気がする。あれは何だ、あれは何だ、今でも思っている。

三十歳の時、私の勤務する店



は続け様に支店を出し、開店前から閉店まで働かざるを得なかった。住め手を終えて退社するのは、夜の一時頃になる。車を運転し湊橋の手前まで来たとき、急に右側が明るくなった。

見ると、青白く輝く球体が三百メートルぐらいの上空から流れ落ちてくる。火球だとすぐに分かった。白銀、鯨方面に流れている。落下地点の壊滅的な惨状を想像した。わたしの住んでいる湊地区も相当な被害を想像

しながらも、家に入りすぐテレビをつけた。しかし、何事も無かったように火球のニュースは報じられない。二十四万市民の中であの火球を見たのは私一人だといえるのか。むしろその方が不思議でならない。三百メートルくらい上空に見えたのは実は想像を超えたはるか上空で、燃え尽きたのだろうか。粉々に砕け、海に落下したのだろうか。

私の脳は千々に乱れ、思考停止した。何事も無かった事が、兎にも角にも喜ばしいと思わざるを得ない。

私は、夜遅くまで起きている。時には外に出て夜空を見る。まさにUFOらしき光り輝く星を見ることもあるが、あまり興味がない。それよりも「宵の明星」(金星)は、いつも美しく私を見てと言わんばかりに月に寄り添って輝いている。

しかし、その日は月が二つ並んでいる。実に摩訶不思議だ。形、色も月そのもので見分けがつかない。また、心が千々に乱れた。テレビをつけても情報がない。日本の気象庁は何をしているんだろうと思う。その日の

夜は眠れなかった。

何日か後に、アメリカからの情報で判明した。中国の飛ばした気球で、アメリカが撃ち落とされた偵察気球ととてもよく似ていた。

(記 湊一斑 勝野 司)



火球とは

火球は、通常の流星よりも大きな流星が大気突入して、一定以上の明るさで発光観測されるもので爆発的な現象が見られたり、地上で音が聞こえたりすることがある。

シルバー人材センターでは会員を募集しています!

八戸市内にお住いの概ね60歳以上で、健康で働く意欲のある方のご入会をお待ちしております。



シルバー人材センター
マスコットキャラクター
『チエブクロ』

- ・退職したがまだまだ現役!
- ・働けるうちは働きたい!
- ・仲間や友人を作りたい!
- ・社会参加し、生きがいを見つきたい!
- ・健康維持・体力増進を図りたい! など

豊富な知識と経験をセンターで活かしませんか?

ご入会をご希望の方、または話だけでも聞いてみたいという方は、下記までお問い合わせください。

公益社団法人八戸市シルバー人材センター

八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448

FAX 0178-44-6478

夫婦会員についてのお知らせ

夫婦で会員登録をいただいた年度は、それぞれのセンター会費が半額になるお得な内容となっております。この機会に会員の方の旦那さま、奥さまもご入会下さい。

【通常の年会費】

1名につき	
センター会費	2,000円
互助会費	1,000円
年会費	3,000円



【夫婦会員の年会費】

1名につき	
センター会費	1,000円
互助会費	1,000円
年会費	2,000円

訃報

類家班 平田 武男様
根城三班 松田 利造様
是川一班 馬場 俊治様
湊三班 加地 アサ様
河原木二班 金山澤 登様
金浜班 磯島 信雄様
青葉・諏訪班 中村 準様
大館三班 古川 三博様
妙班 島下 岩雄様
妙班 佐々木政吉様

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



表紙について

白鳥は縁起のいい鳥と言われています。『つがい』になっただけでどちらかが亡くなるまで生涯を共にすることから、結婚や愛のモチーフとして使われることがとても多いようです。

表紙の写真はつがいの白鳥でしようか二羽寄り添ってハートを作っているとても貴重で素敵一枚です。

(撮影者 江陽一班 畠山 勝則)

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。

さて、今年は比較的気温の高く暖かい年明けとなりました。会員の皆様はどのように新年を迎えられましたでしょうか。新型コロナウイルス感染症が第五類に移行され、生き活きまつり開催や日帰り旅行の実施など、会報でお知らせ出来る活動が増えてきましたので、来年の会報でもたくさんのご報告が出来るよう活動してまいります。

(普及啓発委員一同)